

## アドプト・プログラム「高速道路里親制度について」 アメリカテキサス州版

## 概要

## 管理運営団体

テキサス運輸省

## 里親

- ・市民・非営利目的の組織のメンバーあるいは従業員
- ・企業体および政府体の従業員
- ・家族

## 里子

ハイウェー

## 作業項目

- ・ゴミ拾い
- ・植栽の管理（水撒き、雑草の処理、種まき等）  
（資材等については、管理運営団体から支給される。）

里親は、管理運営団体であるテキサス運輸省と同意書の締結を行い、ハイウェーの一定区間を里子として養子縁組して管理する。

## 条件（抜粋）

- ・15歳以下の参加者が居る場合には、1人以上の大人による適切な監督を行なう。
- ・里親グループは、1年に少なくとも2回の安全会議を実施し、参加者は少なくとも1回の安全会議に出席する。
- ・作業時には、管理運営団体から提供された安全ベストを着用する。
- ・作業時には、アルコール飲料を所有・消費しない。
- ・作業時には、救急用品および十分な飲料水を用意する。
- ・里親グループは、作業について下請けを行なってはならない。
- ・里親グループは、管理運営団体から支給された資材の内、未使用の資材は作業後一週間以内に、管理運営団体へ返さなければならない。

## (本文)

## 1. 概要

## 1.1 根拠

高速道路のごみ除去および環境美化を実現するうえで、地域住民およびその道路を専有化している企業グループさらに関係行政当局間で一体化して協定合意を取りつけるにいたった。

本プログラムは、このことの意義と関係者の熱意と知恵を述べ、関連する地域への良い参考事例とするものである。

道路交通委員会は詳細発注番号88029によって成立し、景観開発のための高速道路里親制度を設立した。そして恒久的里親制度ため2.64章、表題43の「テキサス行政管理規定」を承認した。

環境美化と環境保全に要する労力、器材および資材は里親である指名企業グループが負担するものである。

## 1.2 依拠：

本プログラムは、現在施行中の環境美化地域協定の事例を基に企画された。

## 2. 要点

## 2.1 序

本プログラムは、高速道路の環境美化プログラムと高速道路の景観保護規制を含むがそれぞれはいくつかの点で異なる。

## 2.2 適格者

現在の環境美化の取り組みを行っているグループは景観美化と保全にまで視野を広げていくものとす。新たに参画してきたグループは景観美化とその保全のみに努める。若しくは、景観美化とその保

全およびゴミ拾いのみに努める。

### 2.3 適応ルート

本プログラムは、当地域住民のかかわる地域的高速道路システムに限定して適応する。したがって、郊外や州政府の管轄に関わるエリアの高速道路は除く。

### 2.4 コスト

里親グループは、個々の活動に責任をもつが、当局は里親グループが活動に参加していることを表示する看板の製作コストを負担する。

### 2.5 景観規準

景観上自然でその土地に根付いた木や花々は認める。

### 2.6 実施

里親グループは景観保全活動を着実に実施し保全するものである。

### 2.7 管理保全

里親グループは、植林などの景観保全活動について最低2年間は当局の意向に従うものとする。

### 2.8 決定権

当地の技術者が当プログラムの技術的最終決定権を有する。

## 3. 手続き内容

### 3.1 申請

景観保全に関わる里親グループの申請用様式は、(1725書式)による。

### 3.2 認可

里親グループは各意向により、次の書式を用いる。

様式 1726A : ゴミ集めと景観保全についての現合意を延長したい場合

様式 1726B : 地域に特化した景観保全をのみ行うばあい。

様式 1726C : 景観保全と保護のゴミ拾いを申請する

### 3.3 規則 (テキサス行政管理規約) 景観保全のための道路里親制度 テキサス州道路計画局

(a) 目的. 本プログラムは、高速道路里親制度の拡大振興のため、道路景観保全の代償として

里親グループによる州管理下の当該高速道路の優先使用権を認めるものである。

ゴミ集めなどのかかる配慮はテキサス州下の高速道路の植物生態系の保護と美観の向上に貢献するものである。

(b) 参加要件

・適用範囲

里親責任の適任グループとしては州本部の承認のもとで州下的高速道路システムを請け負う道路景観保全とゴミ回収が代償である。

・有資格者

(i) 州公務員であるか非営利団体の雇用者であること

(ii) 個人営業者の雇用者であるか政府関係者

(iii) 地域住民

・現在参画中のグループは、単なるゴミ収集の観点より景観保護の視点を持つこと。

これより、高速道路優先使用の担当課が要求する優先道路幅、道路構造、見通し距離安全性配慮の要求を満足するものとなる。

(c) 申し込み